

令和6年度 年間指導計画 2学年【社会科】

指導担当

丸田尚哉 市川太郎

月	単元・題材 指導目標 ()は時数	観 点	評 価 材 料
4月	単元1 日本の地域的特色と地域区分 (7) 1節 日本の姿 1 世界の中での日本の位置 2 時差でとらえる日本の位置 3 日本の領域と領土問題 4 都道府県と県庁所在地 5 さまざまな地域区分 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 地球儀や地図帳を活用して、日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と歴史的背景、地域区分などを取り上げ、日本の地域構成を理解させる。時差については、出し方の演習に時間を割くことなく、地球儀を活用して、イメージで捉えさせるようにする。また、日本の地域区分については、地理的事象によって様々な区分があることに気付かせ、その理由について考えさせる。 </div>	観点1 知識・技能 ・日本の地域構成について、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などについて理解し、その知識を身に付けている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 説明する活動 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート
		観点2 思考・判断・表現 ・日本の地域構成を、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	<input type="checkbox"/> 課題に対する授業中の表現 <input type="checkbox"/> ワークシート記述 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> ペーパーテスト
		観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・日本の地域構成や地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> PDCAシートの振り返り <input type="checkbox"/> チーム学習への取組姿勢 <input type="checkbox"/> 課題に対する取組姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のワークシート <input type="checkbox"/> プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢
5月 ～ 7月	単元2 世界と比べた日本の地域的特色 (15) 1節 自然環境の特色 1 世界の地形 2 日本の山地・海岸と周辺の海 3 日本の川と平野 4 日本の気候 5 日本のさまざまな自然災害 6 自然災害に対する備え 2節 人口の特色 1 世界の人口の分布と変化 2 日本の人口の変化と特色 3節 資源や産業の特色 1 世界の資源・エネルギー 2 日本の資源・エネルギーと電力 3 日本の農業・林業・漁業とその変化 4 日本の工業とその変化 5 地域の商業・サービス業 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきについて、日本の特色を理解させる。地理的用語が頻出することから、言葉の暗記に終始することなく、その地理的事象が生じている理由について考えさせる。また、日本の河川、世界の河川のように世界で見られる地理的事象との比較を通して、日本の特色を多面的・多角的に捉えさせる。 </div>	観点1 知識・技能 ・日本の自然環境に関する特色、人口に関する特色、資源・エネルギーと産業に関する特色、国各地の結びつきや日本と世界との結びつきの特色を理解している。 ・我が国の国土の特色を大観し理解している。 ・日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 説明する活動 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート
		観点2 思考・判断・表現 ・日本の諸地域において、各地域で扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結びつき、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	<input type="checkbox"/> 課題に対する授業中の表現 <input type="checkbox"/> ワークシート記述 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> ペーパーテスト
		観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> PDCAシートの振り返り <input type="checkbox"/> チーム学習への取組姿勢 <input type="checkbox"/> 課題に対する取組姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のワークシート <input type="checkbox"/> プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢
9月 ～ 3月	単元3 日本の諸地域 (40) 1節 九州地方 ・自然環境に注目して 2節 中国・四国地方 ・他地域との結びつきに注目して 3節 近畿地方 ・環境保全に注目して 4節 中部地方 ・産業に注目して 5節 東北地方 ・生活・文化に注目して 6節 北海道地方 ・歴史的背景に注目して 7節 関東地方 ・人口や都市に注目して <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 日本の諸地域について、それぞれの自然環境を大観させ、地形や気候の特色について捉えさせる。各地域の歴史、産業、文化などについて、それぞれの特色を理解して、そういった地理的事象が生じた原因について理解させる。また、他の地域との比較や結びつきについて、既習の知識を活用して考えられるような課題を設定し、追究する中で気付かせるようにする。 </div>	観点1 知識・技能 ・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 説明する活動 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート
		観点2 思考・判断・表現 ・日本の諸地域において、それぞれの地域で扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結びつき、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	<input type="checkbox"/> 課題に対する授業中の表現 <input type="checkbox"/> ワークシート記述 <input type="checkbox"/> パフォーマンス課題 <input type="checkbox"/> レポート <input type="checkbox"/> ペーパーテスト
		観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> PDCAシートの振り返り <input type="checkbox"/> チーム学習への取組姿勢 <input type="checkbox"/> 課題に対する取組姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のワークシート <input type="checkbox"/> プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢

11月	<p>単元4 近世の日本 (18)</p> <p>1節 結び付く世界との出会い</p> <p>1 教会と『コーラン』の教え 2 中世からの脱却 3 太陽の沈まない国 4 戦国の世に現れた南蛮人</p> <p>2節 天下統一への歩み</p> <p>1 天下統一を目指して 2 近世社会への幕開け 3 城と茶の湯</p> <p>3節 幕藩体制の確立と鎖国</p> <p>1 泰平の世の土台づくり 2 東南アジアに広がる日本町 3 開かれた窓 4 身分ごとに異なる暮らし</p> <p>4節 経済の成長と幕政の改革</p> <p>1 将軍のおひざもと 2 花開く町人文化 3 連判状にまとまる人々 4 繰り返される政治改革 5 「読み・書き・そろばん」の習い</p> <p>戦国の動乱、ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業、武將や豪商などの生活文化の展開などを通して、近世社会の基礎がつけられたことを理解させる。江戸幕府の成立と大名統制の方法、身分制度の確立及び農村の様子、鎖国下の対外関係などを通して、江戸幕府の政治の特色を考えさせ、幕府と藩による支配、幕藩体制が確立したことに気付かせる。</p>	<p>観点1 知識・技能</p> <p>・ヨーロッパ人来航の背景や織田・豊臣による統一事業などを基に、近代社会の基礎が作られたことを理解している。</p> <p>・江戸幕府の政策を基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。</p> <p>・町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解している。</p> <p>・欧米諸国の接近、幕府の政治改革などを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。</p> <p>観点2 思考・判断・表現</p> <p>・交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、K ン世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>観点3 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>・近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p><input type="checkbox"/>ペーパーテスト</p> <p><input type="checkbox"/>説明する活動</p> <p><input type="checkbox"/>パフォーマンス課題</p> <p><input type="checkbox"/>レポート</p> <p><input type="checkbox"/>課題に対する授業中の表現</p> <p><input type="checkbox"/>ワークシート記述</p> <p><input type="checkbox"/>パフォーマンス課題</p> <p><input type="checkbox"/>レポート</p> <p><input type="checkbox"/>ペーパーテスト</p> <p><input type="checkbox"/>PDCA シートの振り返り</p> <p><input type="checkbox"/>チーム学習への取組姿勢</p> <p><input type="checkbox"/>課題に対する取組姿勢</p> <p><input type="checkbox"/>授業中のワークシート</p> <p><input type="checkbox"/>プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢</p>
12月 ～ 1月	<p>単元5 近代の日本と世界 (10)</p> <p>1節 近代世界の確立とアジア</p> <p>1 王は君臨すれども統治せず 2 代表なくして課税なし 3 「世界の工場」の光とかげ 4 強大な国家を目指して 5 国をゆるがす綿とアヘン</p> <p>2節 開国と幕府政治の終わり</p> <p>1 内と外の危機 2 たった四はいで夜も眠れず 3 新たな政権を目指して 4 御政事売り切れ申し候</p> <p>欧米諸国における市民革命や産業革命、アジア諸国の動きなどの学習を通して、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化などの学習を通して、新政府による改革の特色を考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことに気付かせる。</p>	<p>観点1 知識・技能</p> <p>・欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。</p> <p>・開国とその影響、明治維新によって近代国家の基礎が整えられたことを理解している。</p> <p>観点2 思考・判断・表現</p> <p>・工業化の進展と政治や社会の変化を世界の動きと関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>観点3 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>・近代の日本の世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p><input type="checkbox"/>ペーパーテスト</p> <p><input type="checkbox"/>説明する活動</p> <p><input type="checkbox"/>パフォーマンス課題</p> <p><input type="checkbox"/>レポート</p> <p><input type="checkbox"/>課題に対する授業中の表現</p> <p><input type="checkbox"/>ワークシート記述</p> <p><input type="checkbox"/>パフォーマンス課題</p> <p><input type="checkbox"/>レポート</p> <p><input type="checkbox"/>ペーパーテスト</p> <p><input type="checkbox"/>PDCA シートの振り返り</p> <p><input type="checkbox"/>チーム学習への取組姿勢</p> <p><input type="checkbox"/>課題に対する取組姿勢</p> <p><input type="checkbox"/>授業中のワークシート</p> <p><input type="checkbox"/>プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢</p>
2月 ～ 3月	<p>単元6 近代の日本と世界 (15)</p> <p>1節 明治維新と立憲国家への歩み</p> <p>1 万機公論に決すべし 2 人民に上下の別なき 3 学問は身を立てるの財本 4 ザン切り頭をたたいてみれば 5 智識を世界に求めて 6 民選議院を開設せよ 7 憲法の条規により之を行う</p> <p>2節 激動する東アジアと日清・日露戦争</p> <p>1 対等な条約を求めて 2 朝鮮をめぐる戦い 3 「眠れる獅子」に迫る列強 4 列強との戦い 5 変わりゆく東アジア</p> <p>3節 近代の産業と文化の発展</p> <p>1 近代産業を支えた糸と鉄 2 工業化のかけで 3 西洋文化と伝統文化</p> <p>自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などの学習を通して、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、日本の国際的地位が向上したことを理解させる。日本の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを通して、日本の近代産業が発展し、近代文化が形成されたことに気付かせる。</p>	<p>観点1 知識・技能</p> <p>・富国強兵、殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治政府によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解している。</p> <p>・自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解している。</p> <p>観点2 思考・判断・表現</p> <p>・明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>観点3 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>・近代の日本の世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p><input type="checkbox"/>ペーパーテスト</p> <p><input type="checkbox"/>説明する活動</p> <p><input type="checkbox"/>パフォーマンス課題</p> <p><input type="checkbox"/>レポート</p> <p><input type="checkbox"/>課題に対する授業中の表現</p> <p><input type="checkbox"/>ワークシート記述</p> <p><input type="checkbox"/>パフォーマンス課題</p> <p><input type="checkbox"/>レポート</p> <p><input type="checkbox"/>ペーパーテスト</p> <p><input type="checkbox"/>PDCA シートの振り返り</p> <p><input type="checkbox"/>チーム学習への取組姿勢</p> <p><input type="checkbox"/>課題に対する取組姿勢</p> <p><input type="checkbox"/>授業中のワークシート</p> <p><input type="checkbox"/>プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢</p>